㈡　道路橋（ＴＬ－20以上で、Ａ活荷重のものを除く。）又は鉄道橋（モノレール及び新交通は除く。）の工事。
㈢　橋梁形式がポストテンション方式のＰＣ橋の工事。
㈣　上記㈡及び㈢は、同一工事の施工実績を有すること。
同種工事の実績及びその他構成員の実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。
⑸　次の基準を満たす監理技術者又は主任技術者（以下「配置予定技術者」という。）を当該工事の現地に専任で配置できること。
ａは、第１号２⑹ａに同じ。
ｂ　平成９年度以降に元請として完成し、引渡しが完了した上記⑷㈡から㈣までの要件をすべて満たす工事の経験（以下「工事の経験」という。）を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
工事の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合は、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。
ｃ及びｄは、第１号２⑹ｃ及びｄに同じ。
なお、経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記ａからｄまでの基準をすべて満たす配置予定技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。
また、申請書及び資料の提出時に配置予定技術者の候補者を特定できない場合は、複数の候補者とすることができるが、上記の基準を満たすことが確認できない候補者がいた場合は、その候補者以外の者を配置予定技術者とすることで競争参加資格を認めるものとする。
⑹から⑾までは、第１号２⑺から⑿までに同じ。
３　総合評価に関する事項
⑴　入札に関する事項
ａ　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。
㈠　ＰＣ中空床版橋の耐久性の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果
ｂ及びｃは、第１号３⑴ｂ及びｃに同じ。
⑵　提案について
ａ　入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる場合には、標準点として100点を与えるものとし、「ＰＣ中空床版橋の耐久性の確保、向上のための施工方法の工夫とその効果」についての評価の配点は30とし、指定テーマの得点（素点）のを技術評価点とする。
ｂは、第１号３⑵ｂに同じ。
⑶及び⑷は、第１号３⑶及び⑷に同じ。
４　入札手続等
⑴　担当部局　〒540―8586 大阪府大阪市中央区大手前１－５－44　大阪合同庁舎第１号館近畿地方整備局総務部契約課契約第二係　村上　智紀　電話06―6942―1141㈹
⑵から⑷までは、第１号４⑵から⑷までに同じ。
⑸　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、書面により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。
ａから㈡までは、第１号４⑸ａから㈡までに同じ。
ｄ　開札は、平成24年12月25日午後４時30分近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。
５は、第１号５に同じ。
６　Summary
⑴, ⑵, ⑷, ⑸　the same with notice above (No. 1)
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Superstructure of the prestressed concrete for Honma in Yamato Gose road
⑹　Contact point for tender documentation : Tomonori Murakami the second subsection chief Contract Division, Kinki Regional Development Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism 1―5―44, Otemae Tyuou-Ward, Osaka-city, 540―8586, Japan TEL 06―6942―1141

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 24 年９月 18 日
国立大学法人九州大学
経理責任者　事務局長　本木　章喜

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　40
○第２号
１　工事概要等
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　九州大学（伊都）基幹教育院棟新営その他工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　福岡県福岡市西区大字元岡744番地　九州大学構内
⑷　工事概要　教育・研究を行う施設、鉄筋コンクリート造　地上６階（一部地上４階）　建築面積1,541㎡　延べ面積6,158㎡
なお、本工事に関連する電気設備工事、機械設備工事は別途発注される予定である。
⑸　工期　平成26年１月31日（金）まで。
⑹　使用する主な資機材　コンクリート約6,600㎥、鉄骨約90ｔ、鉄筋約850ｔ、板ガラス約2,300㎡
⑺　本工事は、工事施工について「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」（以下「技術提案書」という。）を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（標準型）を実施する工事である。
⑻　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。
⑼　本工事は、競争参加資格確認申請及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。電子入札は、文部科学省電子入札システムホームページ（http://portal.bid.mext.go.jp/）の電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難い者で、紙入札方式を希望する場合は、経理責任者に対し紙入札参加希望書を持参又は郵送により提出しなければならない。
２　競争参加資格
⑴　国立大学法人九州大学契約事務取扱規程第５条及び第６条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同第５条中、特別の理由がある場合に該当する。
⑵　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者にあっては、手続開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格を有する者であること。
⑶　文部科学省における建築一式工事の一般競争参加者の資格（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てをした者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者にあっては、手続開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格をいう。）を有し、「一般競争参加者の資格」（平成13年１月６日文部科学大臣決定）第１章第４条で定めるところにより算定した点数（一般競争（指名競争）参加資格認定通知書の記２の点数）が、1,175点以上であること。
⑷　平成14年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した次の基準を満たす工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
ＲＣ造又はＳＲＣ造で地上４階建て以上かつ延べ面積4,500㎡以上の校舎又は教育・研究施設の新営工事を施工した実績を有すること。
⑸　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
①　一級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
②　平成14年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した上記２⑷①に掲げる工事を施工した経験を有する者であること。
③　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。
④　配置予定の主任技術者又は監理技術者にあっては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できないことがある。
⑹　文部科学省又は経理責任者から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領について」（平成18年１月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）に基づく指名停止措置（以下「指名停止措置」という。）を受けている期間中でないこと。
⑺　上記１に示した工事に係る設計業務等の受託者（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む。以下同じ。）又は当該受託者と資本若しくは人事面において一定の関連がある建設業者でないこと。
⑻　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。